

令和5年度 鹿児島県「体験の風をおこそう」運動推進事業

ロボプロキャンプ

- 1 趣 旨 ロボット操作やプログラミング学習を体験することで、論理的な思考を身につけるとともに自分の進路や将来を考えるキャリア教育の機会とする。
- 2 主 催 国立大隅青少年自然の家
- 3 企画運営 鹿児島県「体験の風をおこそう」運動推進実行委員会
- 4 期 日 令和5年9月16日(土)～17日(日) 1泊2日
- 5 対象者 小学5・6年生、中学生
- 6 募集定員 30人程度
- 7 参加者 29人(小学生16人 中学生13人) 申し込み：117人
- 8 指導者 都城工業高等専門学校 情報処理部 4人
鹿児島工業高等専門学校 Robogals Kagoshima 7人
国立大隅青少年自然の家職員2人 法人ボランティア4人



9 日 程

【1日目】		【2日目】	
12:45	集合・受付	6:30	起床
13:00	開講式 出会いのつどい	6:45	野外炊飯
13:30	プログラミング体験 都城高専情報処理部	8:00	テント撤収
16:45	テント設営	9:00	プログラミング体験 鹿児島高専 (Robogals Kagoshima)
17:15	野外炊飯	12:15	閉講式
20:00	入浴	12:30	解散
20:45	星空観望		
21:45	就寝		

10 事業運営上の配慮

- 講義や活動を円滑に進行するため、班構成を各プログラムの内容に応じて組み換えた。

11 参加者の感想

- 苦手なプログラミングが少し楽しく感じた。
- プログラミングもキャンプもとてもよかった。
- 2つの高専から来ていただいてとてもよかった
- キャンプ飯作りが楽しかったし、勉強にもなった。

12 成果と課題 (○成果)

- 各高専との連携を強化することができた。
- インドア体験(プログラミング)とアウトドア体験を両立した初の事業であったが、全ての参加者より好評価を得ることができた。

